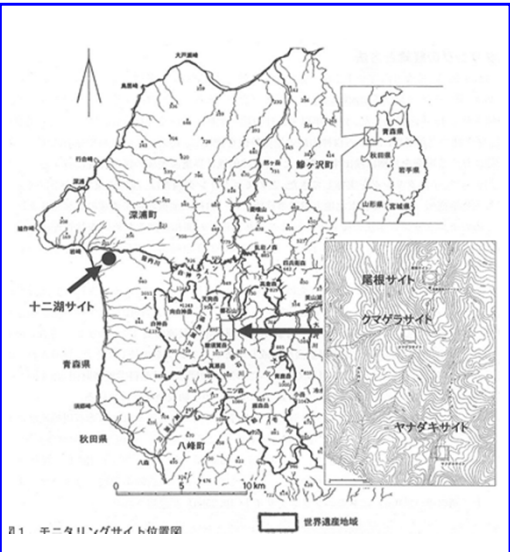


ID <sup>注1)</sup>	081103	公開レベル <sup>注1)</sup>	C	保管形式 <sup>注1)</sup>	紙	保管場所 <sup>注1)</sup>		前回ID	031113
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	---	---------------------	--	------	--------

報告書名称 /調査名称	世界遺産白神山地ブナ林モニタリング調査報告書（平成11～20年度）/気象調査						発行年月/報告年月		
							2009年	3月	
調査機関	世界遺産白神山地ブナ林モニタリング調査会・環境省東北地方環境事務所			委託機関					
調査開始年	1999年	6月	調査期間	1999年	6月	～	2008年	11月	
調査頻度 <sup>注2)</sup>	毎年	—	調査時期 <sup>注2)</sup>	通年	—				
モニタリング計画	2012年3月	策定	区分 <sup>注2)</sup>	I	大区分 <sup>注2)</sup>	1	小区分 <sup>注2)</sup>	(1) (2)	

調査箇所・範囲 <sup>注3)</sup>		調査手法	
<input checked="" type="checkbox"/> 核心地域 <input type="checkbox"/> 緩衝地域 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺地域 <input checked="" type="checkbox"/> GPS等の位置データあり	 <p>※周辺地域における調査箇所は備考欄に示す。</p>	<b>■調査項目</b> 《1999年8月～2002年7月》 気温、風向、風速、地温、相対湿度、雨量、日射量、積雪量 《2003年10月以降》 気温、風向、風速、地温、相対湿度、雨量、日射量、積雪量、気圧	<b>■調査箇所数</b> 遺産地域内1箇所（櫛石山気象観測施設） 遺産地域外1箇所（十二湖サト）
		<b>■調査手法</b> 《計測間隔》 1時間ごと 《1999年8月～2002年7月》 JFEアレックス株式会社の気象観測システムを使用 《2003年10月以降》 小笠原計器で観測 ※2002年7月～2003年10月、2005年6月～10月は欠測	<b>■データ解析</b> 《平均値の算出》 1日の平均値を算出→各月平均値を算出→各年平均値を算出 ※20%以上の欠測がある場合には平均値を算出しなまたはデータ不足である旨を記載した。 ※観測期間内におけるデータを平均し、平年値とした。

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

**■気象調査**  
 白神山地における気象観測は1999年から2008年までで10年が経過しており、欠測は多いものの、白神山地の気候データが算出できるまでになったといえる。気象庁のデータと比較するためには、さらなるデータの蓄積が必要である。  
 また、観測期間が短かいため、地球温暖化の影響を検出するには至らなかった。これについても、さらなるデータの蓄積により、地球温暖化の影響について検出する必要がある。

問い合わせ	環境省東北地方環境事務所 西目屋自然保護官事務所 〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1 TEL：0172-85-2622 FAX：0172-85-2635 ※「原本（データ）の帰属について」
-------	--

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。  
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。  
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

